



2023年6月2日
日本地震再保険株式会社

インドネシアからの損害保険会社訪日研修団に向け講演

日本地震再保険株式会社（取締役社長 伊東正仁）は、5月26日、研修のため訪日したインドネシアの損害保険会社と地震再保険専門会社（PT. Reasuransi MAIPARK Indonesia）の役職員に向け、日本の地震保険制度についての講演を行いました。

本講演では、「日本の地震リスク」および「家計地震保険制度の概要」や、「制度の強靱性を確保するために政府がどのように関与しているか」などについて紹介しました。

わが国と同様に、インドネシア周辺は地球上で最も地震活動が活発な地域であることから、日本独自の地震保険制度への関心も高く、「損害の認定方法」や「政府再保険」などに関して多くの質問が出されました。

MAIPARK 社からは、近年インドネシアで発生した地震や同国で将来起こり得る地震シナリオなどに関するプレゼンテーションが行われました。



参加者からは「世界でも最大規模の日本の地震保険スキームを学ぶことができ大変有意義であった」、「自国の制度の発展に活かしたい」といった感想が寄せられました。

当社は、このような情報発信を通じて、引き続き SDGs 目標に掲げられた「災害による貧困の解消」や「住み続けられる街づくり」に貢献してまいります。

<お問合せ先>

日本地震再保険株式会社

管理・企画部（企画・広報） おぶせ 正紀

（電話）03-3664-6078 （FAX）03-3664-6169 （Eメール）m-obuse@nihonjishin.co.jp

（URL）<https://www.nihonjishin.co.jp/>

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs（Sustainable Development Goals）の達成に向けた取り組みを進めています。

